

令和 7 年度 第 60 回

茨城県アンサンブルコンテスト

中央地区大会 実 施 要 項

令和7年11月 14 日(金) 高校生の部
15 日(土) 中学生の部(1日目)
16 日(日) 中学生の部(2日目)

常陸大宮市文化センター ロゼホール

常陸大宮市中富町3135-6 TEL 0295-53-7200

大会役員

中央地区大会役員	氏 名
中央地区大会会長	尾花 淳
中央地区大会実行委員長	清水 勤
〃 副委員長	浅野 正樹 岡田 宏之 川又 聡
〃 委 員	市毛 彩子 宇津木 佑哉 荻沼 啓一 小瀬 航 小田嶋 孝 尾花 俊太郎
	鴨志田 真由 川村 伸彦 栗股 靖典 小谷 忠 塩澤 恭平 谷口 美路
	蒔田 宜幸 藤枝 馨子 船山 貴司 宮内 慶樹 矢内 雅人 山岸 正樹
	山口 正男
〃 事務局長	桑名 洸典
〃 事務局次長	岩浪 麻美 瀬戸山 遼介
〃 事務局主事	鎌田 由利子

審 査 員（五十音順）

		11月14日	11月15日	11月16日
大浦 綾子	クラリネット	○	○	○
澤 敦	ホルン	○	○	○
関山 幸弘	トランペット	○	○	○
高山 直也	作編曲	○	○	○
寺田 由美	打楽器	○	○	○
福井 弘康	ファゴット	○	○	○
渡邊 善行	トロンボーン	○	○	○

出場グループ数

	グループ数	県大会推薦数
高等学校	39	12
中学生	115	16

出場にあたっての諸注意・諸連絡

1 出場者受付

- (1) ステージ配置図=2部を提出する。(中央地区HPよりダウンロード可)
※ステージ配置図には楽器名も書き入れること。
- (2) 出演章、楽器運搬人(顧問を含む)のリボンを受領すること。
- (3) プログラム(出場者数+2部)を受領すること。
- (4) 参加負担金等の領収書及び団体名が印字された賞状を受領すること。
- (5) 事前に連盟のチャイムの借用申請を行なった団体は、当日使用料(1,000円)を支払うこと。
- (6) 小ホールでの音出しを可とする。ただし、長時間の音出しは控えること。

2 楽器置場

- (1) 管弦楽器置場は、小ホールとする。各団体とも楽器ケースの整頓と管理をすること。楽器ケースには、団体名が分かる表示をすること。打楽器置場はない。(小型のものは管楽器と同じ場所に置くことは可)
- (2) 演奏終了後は荷物も含めて速やかに搬出し、後の団体の使用にさしつかえないようにすること。

3 誘導

- (1) 各団体責任者は、誘導開始前に出演章及び打楽器運搬人のリボン(左上腕部に付ける)を確認すること。
- (2) 誘導開始時刻には、演奏できる状態で、誘導受付場所に待機すること。
(ただし、打楽器誘導経路を使用する出場者及び打楽器運搬人は誘導開始時刻に打楽器搬入口に集合すること。また、打楽器搬入口は外から回って来ること。)

4 チューニング及びリハーサル

- (1) 進行表に従って、指定された場所で行うこと。
- (2) 打楽器のチューニングは大ホール楽屋前通路で、演奏の合間に弱音で行うこと。
- (3) 楽器の移動で会場内の床や備品を傷つけないよう注意すること。

5 演奏

- (1) ステージ上の準備は、係員の指示に従って速やかに行うこと。
- (2) 演奏者は、係員の指示で速やかにステージに進み、アナウンスの後、全員で「礼」をしてただちに演奏を開始する。終了後も全員で「礼」をして速やかに退場すること。アナウンスは団体名と編成名とする。
- (3) 打楽器は、一度に搬出入ができるよう楽器搬入補助員(20名以内)を準備し、事前に十分指導してください。楽器搬入補助員は、打楽器アンサンブルにおいては20名以内、その他のアンサンブルにおいては演奏人数と同数以内となるので、注意してください。万が一、楽器搬入補助員数に増員の要が生じた場合は、楽器搬入補助員増員届(県吹連HPからダウンロード)を県事務局に提出してください。

6 録音・撮影・録画

- (1) 本番演奏の一切の録音・撮影を禁止する。(無料参考CD配付は行わない)

7 鑑賞

- (1) 楽器搬入補助員が鑑賞を希望する場合は、入場券(1,200円)が必要である。
- (2) プログラムは1部 300 円で当日販売する。

8 駐車

- (1) 駐車については係員の指示に従い駐車すること。
- (2) バス・楽器運搬車と一般車では駐車場所が違うので注意すること。
- (3) 打楽器の積み下ろしは所定の場所で行い、他団体の移動の妨げにならないよう配慮すること。
※駐車場には屋根がありません。各団体で雨対策をお願いします。

9 審査

- (1) 審査員は7名とする。
- (2) 審査結果はすべてのグループについて公表する。
- (3) 審査員全員の得点合計で順序をつけ、「優秀賞」「優良賞」「奨励賞」「努力賞」のいずれかを贈る。
- (4) 審査は技術点・表現点それぞれの最高点と最低点を除いた合計とする。
- (5) 同点により賞の決定や代表決定が困難な場合には、以下の方法により賞及び代表グループを決定する。
 - ① 対象グループにおける審査員ごとの合計点を席次点に換算し、順位合計が少ないグループを上位とする。
 - ② ①での順位合計が同じであった場合は、同点を付けた審査員にのみ該当グループに順位をつけてもらい、改めて席次点合計を算出し判定する。
 - ③ ②でも判定がつかない場合には、審査員全員の協議(投票)で判定する。

10 結果発表・推薦

- (1) 各部門、終了後に審査集計を行い、賞及び県大会への推薦団体は中央地区HPに掲載するとともに、各団体には後日郵送にて発表する。表彰式は行わない。
- (2) 中学生の部の県大会推薦団体については、第2日目中学生の部終了後に中央地区 HP 上に集計終了後に掲載し、発表とする。
- (3) 代表グループの県大会演奏順抽選は、受付時に行う。
- (4) 代表グループへの説明会は行わない。県大会要項について不明な点があれば、事務局に問い合わせをすること。

11 その他

- (1) 事前打合わせは行わない。
- (2) ステージのピアノ椅子の数は背付き5脚、背なし3脚。それ以上は持参すること。
- (3) 管楽器の無料リペアコーナーを設置する。

※近年、楽曲を演奏するにあたって、編曲許諾手続きの必要性が高くなってきています。また出版社によっても違いがありますので申込み前によく確認してください。

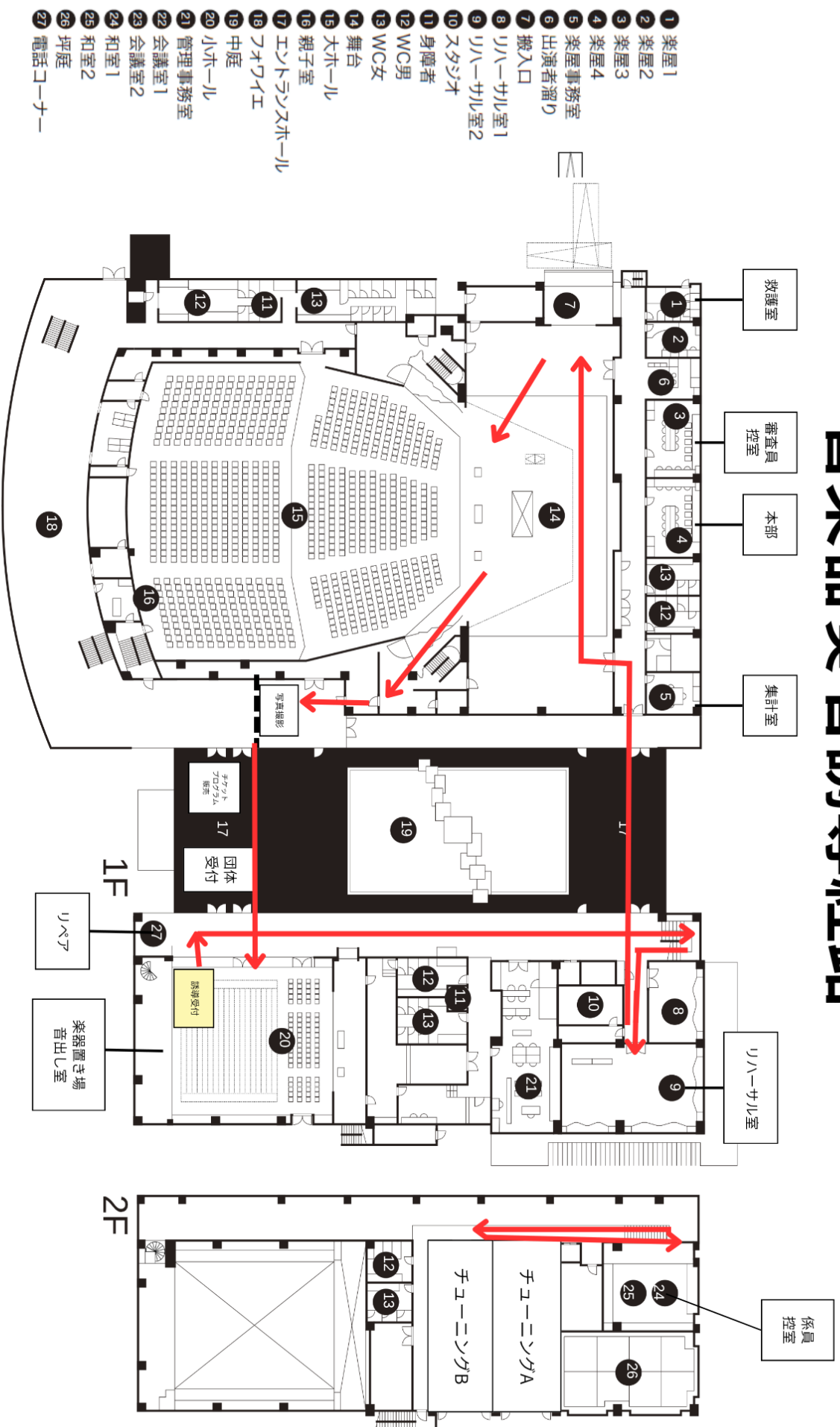
大会出場に係わる傷害補償等についてのお願い

各団体は、当日に於ける不測の事態に備えて、予め団体毎に傷害（補償）保険への加入等を考慮願います。

災害発生時に於ける中央地区行事の運営について

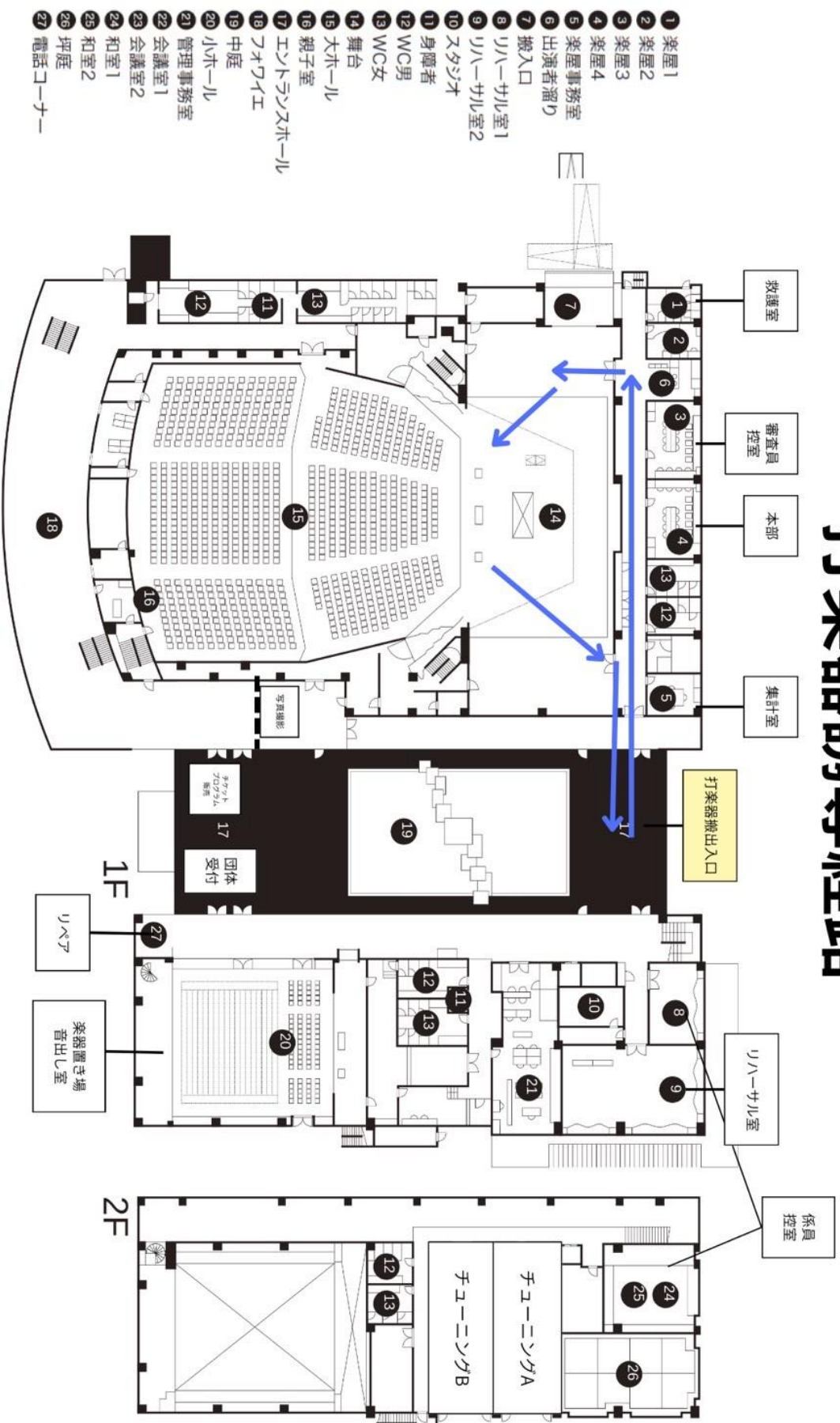
災害発生時、または予め重大な災害が予想される場合の大会参加の可否については当該団体の学校長の最終的な判断によるものとします。参加団体の責任者は、校長の指示をまって当該行事の出場の可否を決定し 主催者に報告するものとします。

管樂器演奏者誘導經路



※管楽器については駐車場で積み降ろしをしてください。

打楽器誘導経路



※打楽器搬出入口は打楽器誘導経路を使うグループのみ

チューニングは演奏の合間に行うこと

駐車位置の目安

